資料 7

▶ 都の感染症対策全般について、患者の発生動向等のエビデンスや最新の科学的知見に基づき、 政策に繋がる提言を実施

座長:賀来 満夫 氏(東北医科薬科大学 医学部 感染症学教室 特任教授/東北大学名誉教授)

(敬称略)

(1) 疫学・公衆衛生チーム

◆ 疫学調査に基づく感染リスクの分析・評価

(2) 感染症診療チーム

- ◆ 重症患者の症例分析等に基づく対策
 - ・第1波、第2波で重症化した症例の解析
 - ・解析を踏まえた対策の検討

(3) 検査・診断チーム

- ◆ 検査・診断体制の充実に向けた対策
 - ・これまでの検査・診断手法の評価・分析
 - ・新型コロナとインフルの新たな検査・診断手法の確立

(4) リスクコミュニケーションチーム

◆ 情報発信、情報収集、調査・分析等

外部アドバイザー

> 客観的立場から専門的知見を活かした助言

鈴木 基 (国立感染症研究所) 中島 一敏 (大東文化大学) 谷口 清州 (国立病院機構 三重病院) 西浦 博 (京都大学大学院) 西田 淳志 (東京都医学総合研究所)

大曲 貴夫(国立国際医療研究センター) 四柳 宏 (東京大学先端医療研究センター) 永井 英明(国立病院機構 東京病院) 石田 直 (倉敷中央病院)

石井 良和(東邦大学) 宮地 勇人(東海大学) 三鴨 廣繁(愛知医科大学大学院) 柳原 克紀(長崎大学大学院)

奈良 由美子(放送大学) 小坂 健 (東北大学大学院) 田中 幹人(早稲田大学) 武藤 香織(東京大学医科学研究所)

脇田 隆字(国立感染症研究所) 舘田 一博(日本感染症学会) 田中 耕一(島津製作所)

会議の開催:専門家ボード全体会議 1回(10/13)

次回(11/17)